住吉地区命山現場通信

発行　山平・鳥井JV
TEL053-596-9224
FAX053-596-9224

命山ってなに？

津波から身を守る山

現場で作業をしていると、『命山とは何ですか？』と言う問いかけを度々、受けました。

そこで今回は『命山とはなにか？』ということを紹介したいと思います。

『命山』とは、津波や洪水で地域が浸水したときに、住民が避難するためにつくられた人工高台の通称です。

命山というのは江戸時代に袋井市に造られ、高潮などの浸水被害から村人の命を救ってきた人工の小山が名前の由来だそうです。

今回の命山は、静岡県第４次地震被害想定（レベル２ケース６）に基づき設計されています。

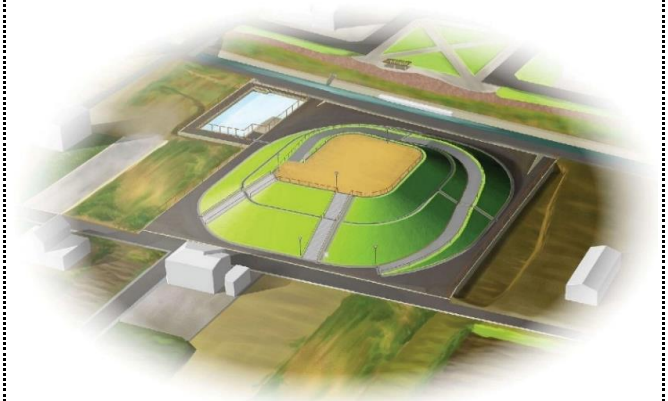
避難対象人数は１０７１人（一人あたり避難面積０．５㎡）とし総面積は５３６㎡です。

盛土の高さは６．８ｍ（標高９．３ｍ）となり、２階建て相当の高さとなります。

平常時には、地域の憩いの場となるようパーゴラ・ベンチ等の休憩施設が設置されます。

放流工完成浜名川開放

約２ヶ月間浜名川を締切り工事をしましたが、皆さまのご理解・ご協力のおかげで無事完成することができました。ありがとうございました。



完成イメージ図

編集後記

この命山通信は、湖西市のホームページに掲載されていますのでそちらもごらんください。

ホーム⇩市の組織⇩危機管理課⇩新居町住吉地区に津波避難施設（命山）を整備しています